

エコアクション21 環境経営レポート

(2023年度)



運用期間 2023年4月～2024年3月
発行 2024年7月1日

有限会社 永井運輸

目 次

環境経営方針	P-1
1. 事業の概要	P-2
2. 実施体制	P-3
3. 当年度及び中期環境経営目標	P-4
4. 当年度の環境経営計画	P-4
5. 目標の実績	P-5
6. 環境経営計画の取組結果	P-6
7. 次年度の取組内容	P-6
8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	P-7
9. 代表者による全体評価と見直し・指示	P-7

環境経営方針

基本理念

有限会社 永井運輸は、産業廃棄物収集運搬、一般貨物輸送サービスを行なっており、環境保全が全世界共通の課題であることを深く理解し、地球環境保護の重要性を認識するとともに、日々の業務を通じて省エネルギー・省資源を目指し、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築・運用することにより継続的かつ着実に環境保全への積極的な取り組みを展開します。

行動指針

環境経営システムを構築・運用し継続的な取り組みを進めるため、この行動指針に基づき環境経営目標及び環境経営活動計画等を定め、積極的な活動を展開します。

1. 二酸化炭素排出の削減に取り組みます。
 - ・エコドライブにより、エンジンカット運動を実施し、排気ガスや騒音の低減に努めます。
 - ・環境にやさしい運転を推進し、燃費の向上を行います。
 - ・CO₂、NO_x、黒煙等、化石燃料使用に伴うものの削減を行います。
 - ・資源、エネルギーの効率利用による削減を行います。
2. 廃棄物排出量の削減を行います。
3. 一般廃棄物の削減を行います。
4. 電力・水使用量の削減を行います。
5. 環境関連法規を遵守します。
6. 従業員への環境教育を徹底し継続します。
7. 環境経営方針は全従業員に周知し、環境保全への向上に努めます。

2022年4月1日

有限会社 永井運輸

代表取締役

永井 清

1. 事業の概要

事業所名 有限会社 永井運輸
代表者名 代表取締役 永井 清
所在地(本社) 福岡県遠賀郡遠賀町大字尾崎1129
資本金 700万円
環境管理責任者 取締役専務 長副 達也
連絡担当者 事務長 米光 由紀子
連絡先 TEL 093-293-7700
FAX 093-293-7721
E-mail nagaiunyu@mirror.ocn.ne.jp

事業内容

一般貨物自動車運送事業 福陸自 第 2456 号
産業廃棄物収集運搬業

会社沿革 昭和54年11月 有限会社永井運輸 設立
平成 2年 8月 産業廃棄物収集運搬許可取得開始
平成 4年 6月 現在地へ移転
平成25年 5月 エコアクション21認証取得 現在に至る

受託した産業廃棄物の収集運搬量 2021年度 1,365.5t
2022年度 6,586.18t
2023年度 2,153.71t

事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	355	324	344
従業員数	人	30	23	23
事業所面積	m ²	2070	2070	2070

保有車両 4tダンプトラック 10tダンプトラック クレーン付重機運搬トラック 14t平ボディ
20tウイングトレーラー 30tコンテナトレーラー 重機運搬トレーラー
3.3m³タイヤショベル

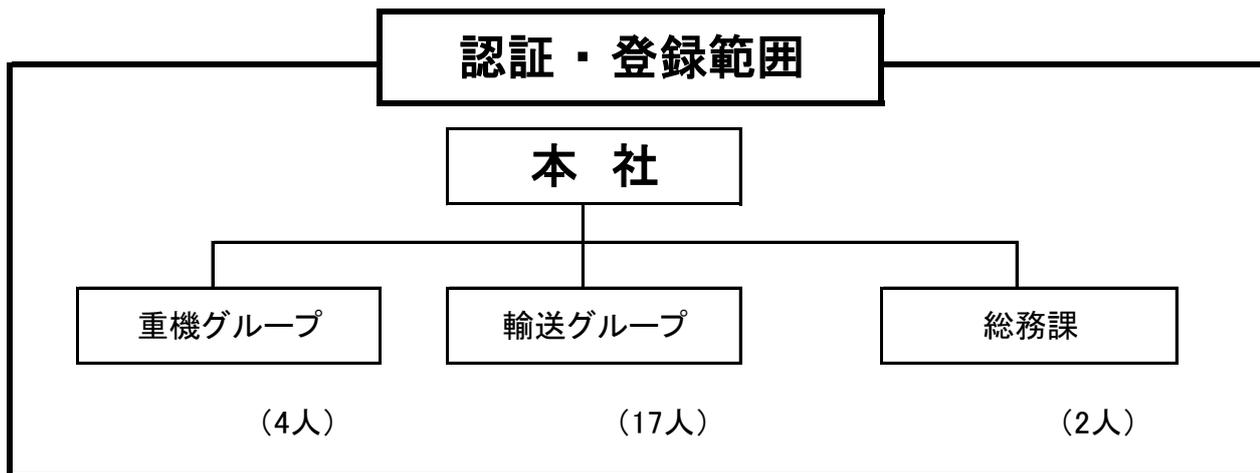
産業廃棄物収集運搬業の許可一覧・許可内容

	許可範囲	許可番号	許可年月日	有効期限	品目
産業廃棄物収集運搬	福岡県	第04000020929	令和4年6月30日	令和9年6月29日	16
	山口県	第03500020929	令和5年5月22日	令和10年5月7日	10
	熊本県	第04305020929	令和4年7月14日	令和9年7月13日	16
	大分県	第04408020929	令和4年8月29日	令和9年8月28日	16

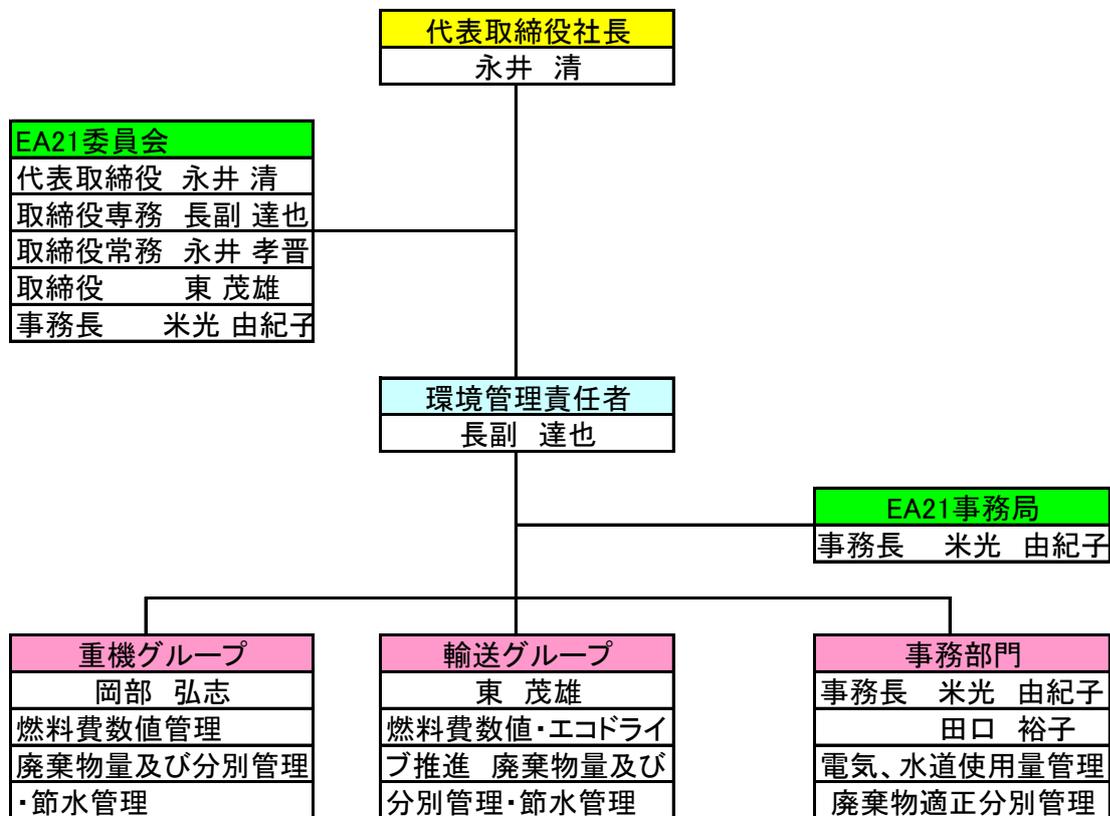
当社の事業年度 4月1日～翌年3月31日

認証・登録範囲 全組織・全活動

2. 組織図及び認証・登録範囲(認証・登録範囲は以下のとおり)



EA21実施体制組織図



3. 当年度及び中期環境経営目標

事業年度： 4月1日～翌年3月31日

項目	単位	2020年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
		2020/4～2021/3 (基準年度)	目標 (運用期間)	目標	目標	目標
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2	905,606	887,493以下 2%	878,437以下 3%	869,381以下 4%	860,325 5%
電気使用量の削減	kWh	19,926	19,527以下 2%	19,328以下 3%	19,128以下 4%	18,929以下 5%
ガソリン使用量の削減	L	6,449	6,320以下 2%	6,255以下 3%	6,191以下 4%	6,126以下 5%
軽油使用量の削減	L	340,961	334,141以下 2%	330,732以下 3%	327,322以下 4%	323,912以下 5%
廃棄物排出量の削減	t	18.26	17.89以下 2%	17.71以下 3%	17.52以下 4%	17.34以下 5%
水使用量の削減	L	391	383以下 2%	379以下 3%	375以下 4%	371以下 5%
収集運搬車両の燃費	km/L	2.55	2.57以上 1%	2.60以上 2%	2.62以上 3%	2.65以上 4%
会社周辺の清掃	実施回数	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月

※電気の二酸化炭素排出係数は、九電の2020年度調整後排出係数0.479(Kg-CO2/kWh)を用いた。

4. 当年度の環境経営計画

4-1. 二酸化炭素排出量の削減

(1) 電気使用量の削減

- ・エアコンの設定温度を省エネモードにする
- ・照明の適正管理
- ・長時間席を離れる時、パソコンの電源OFF

(2) 燃料の使用量削減

- ・省エネドライブの励行
- ・アイドリングストップの励行
- ・配車計画の合理化

4-2. 廃棄物の排出量削減

(1) 産業廃棄物

- ・廃棄物の分別によるリサイクル化の推進

(2) 一般廃棄物

- ・缶、ビン、ペットボトル、紙パックのリサイクルの推進
- ・ペーパーレス化の推進
- ・裏紙の利用

4-3. 水使用量の削減

- ・トラック洗車時、水の出しっぱなしをしない

4-4. 会社周辺の清掃(1回/月)

- ・班を編成し、従事頻度を軽減し義務感を取り除く

5. 目標の実績

項目	単位	2020年度 2020/4~2021/3 (基準年度)	2023年度 目標	2023年度 実績	目標の達成率
二酸化炭素総排出量の削減	kg-CO2	905,606	878,437以下 3%	726,046	122%
電気使用量の削減	kWh	19,926	19,328以下 3%	17,450	111%
ガソリン使用量の削減	L	6,449	6,255以下 3%	4,836	130%
軽油使用量の削減	L	340,961	330,732以下 3%	273,636	122%
廃棄物排出量の削減	t	18.26	17.71以下 3%	15.74	113%
水使用量の削減	m ³	391	379以下 3%	320	119%
収集運搬車両の燃費	km/L	2.55	2.60以上 2%	2.65	104%
会社周辺の清掃	実施回数	1回/月	1回/月	1回/月	100%

※電気の二酸化炭素排出係数は、九電の2020年度調整後排出係数0.479(Kg-CO2/kWh)を用いた。

6. 環境経営計画の取組結果

- (1) 電気使用量の削減
 - ・削減目標を19,527kWh以下としたが、これの実績は目標の111%で達成出来た。
 - ・この要因は、節電の取り組みの成果と考えられる。
- (2) ガソリン使用量の削減
 - ・削減目標を6,320L以下としたが、これの実績は目標の130%で達成出来た。
 - ・この要因は、連絡車の台数が減った為と考えられる。
- (3) 軽油使用量の削減
 - ・削減目標を334,141L以下としたが、これの実績は目標の122%で達成出来た。
 - ・この要因はエコドライブの取り組みの成果と考えられる。
- (4) 廃棄物排出量の削減
 - ・削減目標を17.89t以下としたが、これの実績は目標の113%で達成出来た。
 - ・この要因は、車輛による廃タイヤが減った事が原因と考えられる。
- (5) 水使用量の削減
 - ・削減目標を383m³以下としたが、これの実績は目標の119%で達成出来た。
 - ・この要因は節水の取り組みの成果と考えられる。
- (6) 収集運搬車両の燃費向上
 - ・目標を2.57km/L以上としたが、これの実績は目標の104%で達成出来た。
 - ・この要因は収集運搬車両のエコ運転の取り組みの成果と考えられ
- (7) 会社周辺の清掃
 - ・目標を1回/月以上としたが、これの実績は目標の100%達成が出来た。
 - ・この要因は従業員の環境保全の認識によるものと思われる。

7. 次年度の取組内容

- (1) 電気使用量の削減
 - ・電気使用量削減は今後も取組む
- (2) ガソリン使用量の削減
 - ・ガソリン使用量削減は今後も取組む
- (3) 軽油使用量の削減
 - ・エコ運転は今後も取組む
- (4) 廃棄物排出量の削減
 - ・リサイクルは今後も取組む
- (5) 水使用量の削減
 - ・節水活動は今後も取組む
- (6) 収集運搬車両の燃費向上
 - ・エコ運転は今後も取組む
- (7) 会社周辺の清掃
 - ・会社周辺の清掃活動は今後も取組む

8. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社が遵守しなければならない主な環境関連法規等は次の通りです。

○廃棄物処理法 ○貨物自動車運送事業法 ○消防法 ○フロン排出抑制法

それらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

尚、関係当局よりの違反の指摘、利害関係者からの訴訟等もありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直し・指示

環境経営活動システム 有効に機能しているか	EA21を導入して10年目であるが、PDCAは回っているように思える。 二酸化炭素排出量の削減は達成出来てる。 さらに環境方針に従い、環境活動への取組を行ないます。
環境への取組は適 実施されているか	二酸化炭素排出量の削減は達成となっているが二酸化炭素の排出量の内訳を 見ると軽油使用量が全体の99%をしめ、運搬車両の稼働率と比例する為、一概に 達成とは言えない状況である。 最大のテーマである二酸化炭素排出量削減は、即実施・即実行・取組が必要 である。 全員が二酸化炭素削減を意識して取組を継続して活動を行います。

環境経営方針	見直し	必要な指示	
	有	無	無 有(指示内容:
環境目標	見直し	必要な指示	
	有	無	無 有(指示内容:
環境活動計画	見直し	必要な指示	
	有	無	無 有(指示内容:
実施体制	見直し	必要な指示	
	有	無	無 有(指示内容: